

教科 [ 英語 ] 第 [ 2 ] 学年	年間指導計画	
*到達目標	月	学習内容
(1) 初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。 (2) 初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。 (3) 英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。 (4) 英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。	4	1年生の復習 Classroom English < Program 1 > 一般動詞(不規則)の過去形 be動詞の過去形 過去進行形
	5	< Program 2 > 未来形 be going to~, will~
* 評価の観点・方法 (年間指導計画「評価の観点」欄の番号と一致) ① 関心・意欲・態度：発表・活動への取り組み・授業態度・ノートや提出物。まちがいをそれぞれ表現しようとしているか など。 ② 表現：定期テスト、活動、発表、課題の中で既習事項を適切に使って自分のことを表現しようとしているか など。 ③ 理解：定期テスト・小テスト・ワークシート ④ 言葉や文化への知識理解：定期テストや言語活動	6	< Program 3 > 助動詞must~, have to~, 接続詞that
	7	< Program 4 > 文章読解 < Program 5 > There is / are ~. 複文( When~, If~ )
* 使用教材 教科書：SUNSHINE English Course 2 (開隆堂) 副教材：英語の完全学習 2 (正進社) 「ひろしま型カリキュラム」繰り返し学習用教材	9	< Program 6 > 不定詞 ①名詞的用法 ②副詞的用法 ③形容詞的用法
* 学習上の注意・助言 ① 授業中、英語の発音やイントネーションをよく聞き、それを真似て大きな声で練習しましょう。 ② 1時間1時間を大切にし、わからないところは必ず先生に質問しましょう。 ③ 活動の時は、積極的にいろいろな人とやるようにしましょう。 ④ 書く時は、発音を意識して丁寧に書くようにしましょう。 ⑤ 予習・復習の習慣を忘れずに、宿題や課題の期限を守りましょう。	10	< Program 7 > 動名詞 SV(=look/become) C SVOO 将来の夢を語る
	11	< Program 8 > 文章読解
* 家庭学習の仕方 ① 授業のあった日は、必ず教科書・ノートの習ったところを読み直す。 ② 習った単語や文章を、声に出して言いながらノートに繰り返し練習する。 ③ ラジオやテレビなどの英語番組を見たり、聞いたりして、耳を鍛える。 ④ 英和辞書を使って、単語の意味調べをする、本文をノートに写すなどの予習をする。 ⑤ ワークや問題集などを使い、実際に問題を解いてみる。 ☆ 家庭学習は大切です。 毎日コツコツねばり強く学習していきましょう。	12	< Program 9 > 形容詞の比較変化
	1	< Program 10 > 形容詞、副詞の比較変化 自分の考えをまとめる
	2	< Program 11 > 受け身形の文
	3	< Program 12 > 文章読解
		*繰り返し学習用教材を使って授業開始時に15分間ドリルを行う。

